



## 仏像と石像と銅像はどちらがうの

### 仏像は仏さまの姿をかたどったもの

仏様の姿をかたどった彫刻を仏像といいます。仏像は、いろいろな材料からできています。木からできているもの、石からできているもの、青銅などの金属からできているものなどがあります。とにかく、仏様の姿をかたどったものであれば、すべて仏像です。仏像を数えるときは、一体、二体、三体といいます。

### 石でできていれば石像

石像とは、石の材料をきざんで、人や動物などの形を作ったものです。学校の庭にたっている二宮金次郎の像は石でできていますから、石像です。日本各地には、大きな観音さまの石像があります。また、神社の入り口にある一組の犬の像を狛犬といいます。これも石でできていますから、石像です。

### 銅でできていれば銅像

銅像とは、銅やおもに青銅で作ったものです。ブロンズともいいます。東京上野の山にある西郷隆盛の像は、青銅製の銅像です。公園にいくと、楽しそうなお母さんと子どもの銅像があつたりしますね。

あなたもどこか出かけたときに、銅像や石像などを探してみてくださいね。

(監修・青木 国夫)

